



東京教区時報

きょうくニュース

第643号

2025年11月2日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB: <http://nssk.org/tokyo> E-MAIL: comm.tko@nssk.org Phone: 03-3433-0987 Fax: 03-3433-8678

公 示

救主降生 2025 年 10 月 3 日

日本聖公会東京教区主教

教区会議長

主教フランシスコザビエル高橋宏幸

日本聖公会東京教区第147（定期）教区会を下
記のように招集いたします。

記

日時：11月22日（土）午前9時から

11月22日（土）午後5時まで

場所：開会聖餐式 聖アンデレ主教座聖堂

議 場 聖アンデレホール

書記 司祭 フランシス 下条 裕章

司祭 パウロ 中村 淳

司祭 ヤコブ 荻原 充

◇ 11月の代祷・信施奉献先

▽「日韓友情献金」済州（チェジュ）教会・西帰浦（ソギポ）教会の働きのため▽障害者週間のため（9日～15日）▽東京子ども子育て応援団の働きのため▽アジア学院の働きのため▽人権活動を支える主日（30日）

◇ 共育プロジェクト 11月の黙想会

参加費無料、事前予約不要

主催：信仰と生活委員会 共育プロジェクト

【イメージを用いて祈る】

日時：11月6日（木）7時～7時50分

場所：神田キリスト教会

ファシリテーター：上田 亜樹子司祭

【テゼの歌・アイコン・沈黙】

日時：11月26日（水）18時半～19時半

場所：目白聖公会

ファシリテーター：植松 功

◇ 人権問題に取り組む CCA・USPG 国際会議報告会

日時：11月30日（日）18時半～20時

場所：オンライン、申込み不要

報告者：

① CCA 国際会議 報告：執事 林 汶慶（東京教区）

② USPG アジア会議 報告：トーマス・アッシュ（東京教区聖オルバン教会・ディーパーサーブスグループ）

今年8月にタイのバンコクで、CCA（アジア教会会議）による「アジアにおける強制移住、人身売買、サイバー犯罪の増加との闘い」に関する国際協議会が開かれ、日本聖公会からは林汶慶執事が参加しました。

11月には北インド教会ドゥルガプル教区とUSPG（英国聖公会の宣教団体）共催のアジア会議も開催され、「人身売買と現代の奴隷制」について話し合われます。日本聖公会からはトーマス・アッシュさんが参加します。

人身売買や、サイバー犯罪、強制移住などの人権問題は、日本でも国境を超えて加害や被害が起きています。報告会では、日本を含むアジアの現状を知り、人々の声に耳をかたむける教会の働きにつなげていくため、会議に参加したお二人からお話を伺います。

<https://us02web.zoom.us/j/88479342528?pwd=UrBK2m1gjcCr35wTC0jvFDc8NduzI.1>

ミーティング ID: 884 7934 2528

パスコード: 433621

主催：日本聖公会管区事務所・東京教区人権委員会



今週・来週の予定

11月2日～15日

2（日） 聖霊降臨後第21主日

3（月・休） 教区墓地礼拝

5（水） 聖職養成委員会

8（土） 新教区設立 MEETING（聖アンデレ）

9（日） 聖霊降臨後第22主日

11（火） ハラスメント防止委員会

13（木） 教役者会
常置委員会

▽第3回 いのちをみつめる祈りの集い

「ガザ地区の現状と

国連パレスチナ難民救済事業機関の働き」

日時：11月4日（火）19時半～21時（Zoom 開室 19時15分）

語り：清田 明宏さん 国連パレスチナ難民救済事業機関（UNRWA）医療局長

参加方法：事前申し込み不要でどなたでも参加いただけます。

以下の URL より直接 Zoom にお入りください。

Zoom リンク：<https://x.gd/yab3k>

ミーティング ID：886 5801 2800

パスコード：222911



主催：日本聖公会正義と平和委員会 憲法プロジェクト

▽狭山事件の映画の上映と、監督の講演のお知らせ

日時：11月9日（日）13時～16時

場所：ハンセン病資料館 1 階映像ホール

主催：ハンセン病資料館友の会

内容：ドキュメンタリー映画「SAYAMA みえない手錠をはずすまで」の上映

上映後、金聖雄監督の講演（ナビゲーター野島美香さん）。入場無料ですが、申し込みが必要です（先着 100 名）<https://forms.gle/Pi9CVBP3HHX3xf8p8>

▽聖路加国際大学 聖ルカ礼拝堂 「夕の祈り」

日時：11月9日（日）17時～

司式・説教：司祭 荻原 充

奏楽：増田 基子（オルガン）

自由献金、11月は第2日曜日です。

▽2025 年人権文化セミナー連続講座・第3回 ～東京・墨田区の皮革生産と油脂産業の街に学ぶ～

日時：11月15日（土）9時半～16時

場所：産業・教育資料室きねがわ

集合：9時30分 / 京成線「八広」駅・2階改札口

参加費：1,000 円、定員 20 人

申し込み先：NCC 部落差別問題委員会。名前、所属、住所、電話、メールを明記して nccbdic@gmail.com へお申し込みください。

日本キリスト教協議会（NCC）部落差別問題委員会では 11 月 15 日（土）、東京・墨田区の被差別部落フィールドワークを行ないます。これは部落差別をなくすことを目的に企画しています。連続講座・第3回目は、と場から出る原皮が、皮革工場で皮革となることから具体的に考えます。皮革工場では皮（スキン）を鞣して革（レザー）を生産します。鞣しとは、皮のコラーゲン繊維を鞣し剤（鉱物や植物ポリフェノール）で架橋して、水を抜いて乾燥させると腐らない革になることです。その素材が被服や皮革製品となります。また、副産物の裏革はコラーゲン（膠、ゼラチン）製造の原料になります。そして、美容、健康、食文化、伝統工芸などに社会的・文化的役割を果たしています。この講座では、産業・教育資料室きねがわ（<http://kinegawa.com/index.html>）の見学を通して、皮革と私たちの暮らしと文化、そして、部落差別の解消を考えます。

▽聖愛教会のクリスマス・コンサート

チェロとオルガンのデュオ 祈りの調べ

日時：12月6日（土）14時開演（13時半開場）

場所：聖愛教会聖堂

演奏：チェロ黒川正三・オルガン黒川文子（三光教会信徒）

入場無料

ご来場に際しては公共交通機関をご利用ください。

【感謝】

東京教区・北関東教区の各教会・礼拝堂からお寄せいただいた「狭山事件第4次再審を求める署名」141筆を狭山事件の再審を求める市民の会事務局に送付いたしました。皆様のご協力に感謝いたしますとともに、引き続き、部落差別問題への理解と、全ての差別がなくなる社会の実現ために取り組んでまいりましょう。 東京教区人権委員会

【北関東教区との新教区設立に関する会合の日程一覧】

信徒代議員はじめ、信徒対象の集まり

11月8日（土）東京教区聖アンデレ主教座聖堂 13:00～17:00
両教区合同